

## 特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報(事後公表)

議 題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日 時	平成29年5月30日(火) 16時45分 ~ 18時20分
場 所	大阪府庁 会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)：池末特別参与 (職員等)： 副首都推進局事業再編担当課長、課長代理
論 点	消防のあり方 調査・分析の進め方について
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災については、作戦によっても焼損面積等に差が生じることが分かってきたが、そのためにどこまでコスト(車両や人員)を掛けるべきか。東京と比較するなど、その判断材料を示すべき。</li> <li>・相互応援の実績は限定的であり、大きい地域で消防行政を行う方が、車両や人の最適配置が可能になる。訓練や人事交流などの面でも有利に働くように思われる。</li> <li>・救急に関して、発生場所や時刻の傾向を見て、それを踏まえて検討できればよいと思う。</li> <li>・救急通報があっても搬送に至らないケースが見受けられるが、それが改善できれば、パフォーマンスは相当上がる。これまでの取組みに加えて、何ができるのか検討できないだろうか。</li> <li>・火災と救急は分けて議論した方が良い。 リスク、 パフォーマンス、 アウトカムを整理して、検討をすすめるべき。</li> </ul>
結 論	特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係部局 (室 課)	